

## 京都市口腔保健推進行動指針「歯ッピー・スマイル京都」の策定について

### 趣旨

「京都市民健康づくりプラン」の「歯の健康」分野における目標及び同プラン「中間評価及び見直し」に掲げた「歯の健康」に関する重点取組方針を推進及び達成するため、市民、家庭、教育機関、医療機関、行政等がそれぞれ行うべき具体的取組を指針として取りまとめた。

### 1 京都市口腔保健推進行動指針「歯ッピー・スマイル京都」の概要

ひとりひとりが歯と口の健康の維持と向上に取り組むことを基本とし、関係機関・団体、行政等、社会全体が支えることにより、8020（はちまるにいまる）運動を推進し、生涯を通じて健やかで笑顔のたえない生活を送ることを目指すため、「京都市民健康づくり推進会議口腔保健部会」における議論及びパブリックコメントで寄せられた市民の皆様の御意見を踏まえ、行動指針として策定した。

#### （1）基本理念

「ひとりひとりが歯と口の健康づくりに取り組み、生涯を通じた健やかで笑顔の暮らしを実現する」

#### （2）基本目標

- 目標 1 健康で丈夫な歯を育む [むし歯予防]
- 目標 2 健康な歯周組織（歯ぐき）を維持する [歯周病予防]
- 目標 3 正常な歯と口の動きを維持する [口腔機能の維持・向上]

#### （3）指針の特徴

- ① ライフステージに応じて母子口腔保健（妊娠期，乳幼児期，保育・幼稚園期，少年期）と成人口腔保健（青年期，壮年期，高齢期）に区分し取組を進めます。
- ② ライフステージの区分によらず，要介護高齢者や障害のある方等，自身による歯と口の健康づくりが困難な方のための取組として，セルフケアが困難な方に対する口腔保健の取組を進めることとしています。
- ③ ライフステージ毎に市民ひとりひとりが取り組むことが必要とされる「行動目標」を設定しました。
- ④ ひとりひとりが歯と口の健康づくりの行動に取り組めるよう「健康づくりの意欲」，「正しい知識」，「継続した実践力」を高め，「笑顔で行動」出来ることを目指します。

#### <参考>

冊子：京都市口腔保健推進行動指針「歯ッピー・スマイル京都」本冊子・概要版